

## C E F 2024 分科会Ⅱ-④

■ 日時 令和6年3月9日（土）13:15～15:00

■ テーマ

### 「上級ジョブコーチに求められるスキルについて」

■ プログラムの概要

【話題提供者】

- ・鈴木 修氏 NPO法人くらしえん・しごとえん/NPO法人全国ジョブコーチ連絡協議会
- ・野口弘行氏 社会福祉法人南高愛隣会/NPO法人全国ジョブコーチ連絡協議会
- ・中島哲朗氏 社会福祉法人あしど/NPO法人全国ジョブコーチ連絡協議会

【進行】

- ・若尾勝己氏 NPO法人東松山障害者就労支援センター/NPO法人全国ジョブコーチ連絡協議会

■ プログラムの目的

現在、厚生労働省障害者雇用対策課主催による「障害者雇用・福祉施策の連携強化に関する検討会・職場適応援助者の育成・確保に関する作業部会」では、本分科会のテーマでもある「上級ジョブコーチ」について、人材像や業務の範囲など、そのあり方について議論の案として提示されているところです。

では、期待される上級 J C の人材像とは…『最終的に何らかの資格化の実現を目指すことを念頭におくと、訪問型・企業在籍型といった活動の領域や立ち位置、支援のアプローチ方法等が異なるとしても、最終的に障害者の雇用を支える高度な人材として求められるスキルは統一であるものと考えられる』とされており、訪問型・企業在籍型という役割を超え、一定の知見やスキルが兼ね備わっている者ということなのでしょうか…。また、業務の範囲についても『障害者就業・生活支援センターの主任職場定着支援担当者に求められている業務をモデルとして整理する』と言及されています。この様な、国が示している上級 J C のあり方について、養成研修実施機関でもあり、ジョブコーチ事業の認定法人としても活動されている 3 団体の方に集まっていただき、作業部会で示されている議論の中身とそれぞれの団体が実践を通じて感じているところと、重ねて「上級ジョブコーチに求められるスキル」について、議論したいと思います。

■ 内容と当日のながれ

	内 容	担当者
13:15～13:20	分科会の主旨や流れの説明（5分）	・全国ジョブコーチ連絡協議会 若尾
13:20～13:30	①自己紹介+活動状況・鈴木氏（10分）	
13:30～13:40	②自己紹介+活動状況・野口氏（10分）	
13:40～13:50	③自己紹介+活動状況・中島氏（10分）	
13:50～14:05	進行からの質問（15分）	・全国ジョブコーチ連絡協議会 若尾氏
14:05～14:55	各テーマに沿った意見交換（40分）	全員
14:55～15:00	分科会の企画まとめ・終了（5分）	若尾